



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年4月25日

上場会社名 G C A サヴィアン株式会社 上場取引所 東
コード番号 2174 URL <http://www.gcasavvian.com>
代表者 （役職名） 代表取締役 （氏名） 渡辺 章博
問合せ先責任者 （役職名） I R 室リーダー （氏名） 加藤 雅也 TEL 03-6212-7100
四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年12月期第1四半期	10,719	346.4	2,583	251.5	2,616	231.2	5	△98.2
24年12月期第1四半期	2,401	△66.5	734	△59.9	790	△57.2	302	△18.4

（注）包括利益 25年12月期第1四半期 2,734百万円（343.5％） 24年12月期第1四半期 616百万円（△60.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	0.20	0.20
24年12月期第1四半期	10.56	—

当社は、平成25年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
25年12月期第1四半期	30,666	29,776	17.0	195.07
24年12月期	35,364	32,457	15.5	205.87

（参考）自己資本 25年12月期第1四半期 5,198百万円 24年12月期 5,486百万円

当社は、平成25年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	1,500.00	3,000.00
25年12月期	—	—	—	—	—

（注）1. 平成24年12月期の年間配当金の合計は、平成24年10月31日を臨時の基準日とする剰余金の記念配当額（1株当たり1,500円）を含めた金額であります。

2. 当社は、平成25年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成24年末の配当につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当を実施いたしました。

3. 平成25年12月期の配当予想額については、平成25年12月期から業績の開示を控えさせていただくため記載しておりません。

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

当社の主要事業であるM&Aアドバイザー事業は、経済環境、株式市況、各国の政治等、さまざまな要因に影響されます。特にこの数年増加傾向にある大型案件のクローズのタイミングにより、業績が大きく変動することから、業績の開示は控えさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期 1 Q	28,649,800株	24年12月期	28,649,800株
② 期末自己株式数	25年12月期 1 Q	2,000,000株	24年12月期	2,000,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期 1 Q	26,649,800株	24年12月期 1 Q	28,649,800株

当社は、平成25年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は平成25年4月1日に会社名を「G C Aサヴィアングループ株式会社」から「G C Aサヴィアン株式会社」に変更いたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界のM&A市場は、完了案件数は減少したものの、大型案件の増加により、完了案件・取引金額ベースで17.9%の増加となりました。日本のM&A市場は完了案件・取引金額ベースで前年同期比で増加しておりますが、案件公表ベースではクロスボーダー案件の減少により21.2%の減少となりました（以上、トムソンロイター調べ）。

このような市場環境の下、当社グループの日・米両拠点においてクローズのタイミングによる一時的な案件の減少もあり、アドバイザリー売上は前年同期を下回りました。一方で、日本M&A市場の平成25年第1四半期のランキングでは件数ベースで第8位（トムソンロイター調べ）と健闘いたしました。

こうした経営環境の中で、クライアントにとって最善のM&A案件を提案・実行する機能をさらに強化し、今後益々増加が予想されるクロスボーダー案件に対応するため、欧州、アジアにおいて現地のM&Aブティックファームとの連携強化を図っております。

当連結会計年度のファンド事業におきましては、2件の優先株式投資の回収により売上が大幅に増加し、営業利益が約20億円計上されておりますが、その99%が外部投資家に帰属するため、当社業績への影響は限定的であります。

以上により、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高10,719百万円（前年同四半期比346.4%増）、営業利益2,583百万円（前年同四半期比251.5%増）、経常利益2,616百万円（前年同四半期比231.2%増）、四半期純利益5百万円（前年同四半期比98.2%減）となりました。報告セグメント別の連結消去前売上は、アドバイザリー事業1,326百万円（前年同四半期比32.4%減）、アセットマネジメント事業158百万円（前年同四半期比14.0%減）、ファンド事業9,392百万円（前年同四半期は440百万円）となっております。

前述のとおり、ファンドにおける優先株式の回収が2件あったことにより、売上高、営業利益、経常利益は前年同四半期比で大幅に増加しておりますが、その影響額の99%が外部投資家に帰属するため、当社グループの純利益への影響は1%であります。以下、「ファンド非連結経営成績」にありますように当連結会計年度におけるアドバイザリー事業の売上減少により、当期純利益は減少しております。すなわち、当社グループの出資割合がそれぞれ1%である3つの投資事業有限責任組合（ファンド）を除いた業績（ファンド非連結ベース）は以下のとおりであります。

ファンド非連結経営成績（累計）			（%表示は、対前連結会計年度増減率）					
	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期 第1四半期	1,485	△30.8	△68	—	△35	—	△24	—
24年12月期 第1四半期	2,145	△6.1	488	△23.9	543	△16.9	300	△16.1

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末における総資産は30,666百万円となり、前連結会計年度末比4,697百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加額1,855百万円、営業投資有価証券の減少額6,499百万円によるものであります。なお、ファンド非連結ベースの純資産は5,671百万円、自己資本比率は84.7%となっております。

(3) 連結業績に関する定性的情報

当社の主要事業であるM&Aアドバイザリー事業は、経済環境、株式市況、各国の政治等、さまざまな要因に影響されます。特にこの数年増加傾向にある大型案件のクローズのタイミングにより、業績が大きく変動することから、業績の開示は控えさせていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,480	7,335
売掛金	1,033	964
有価証券	75	77
営業投資有価証券	15,491	8,991
営業貸付金	10,589	10,830
その他	1,130	862
貸倒引当金	△1	—
流動資産合計	33,799	29,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	129	122
その他(純額)	105	106
有形固定資産合計	235	228
無形固定資産	18	28
投資その他の資産		
投資有価証券	159	175
関係会社株式	91	91
その他	1,070	1,090
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	1,311	1,346
固定資産合計	1,565	1,603
資産合計	35,364	30,666
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	488	27
引当金	—	69
その他	2,255	628
流動負債合計	2,743	725
固定負債		
その他	163	164
固定負債合計	163	164
負債合計	2,906	890
純資産の部		
株主資本		
資本金	514	514
資本剰余金	5,236	5,236
利益剰余金	1,893	1,499
自己株式	△2,000	△2,000
株主資本合計	5,644	5,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	8
為替換算調整勘定	△166	△60
その他の包括利益累計額合計	△158	△51
新株予約権	569	567
少数株主持分	26,402	24,010
純資産合計	32,457	29,776
負債純資産合計	35,364	30,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	2,401	10,719
売上原価	1,248	7,693
売上総利益	1,152	3,026
販売費及び一般管理費	417	443
営業利益	734	2,583
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	0	33
為替差益	50	—
その他	1	0
営業外収益合計	56	37
営業外費用		
為替差損	—	2
その他	1	1
営業外費用合計	1	4
経常利益	790	2,616
税金等調整前四半期純利益	790	2,616
法人税等	242	△11
少数株主損益調整前四半期純利益	547	2,627
少数株主利益	244	2,622
四半期純利益	302	5

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	547	2,627
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	0
為替換算調整勘定	69	105
その他の包括利益合計	69	106
四半期包括利益	616	2,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	372	111
少数株主に係る四半期包括利益	244	2,622

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	アドバイザリー 事業 (百万円)	アセット マネジメント事業 (百万円)	ファンド 非連結 計 (百万円)	ファンド 事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,961	—	1,961	440	2,401	—	2,401
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	184	184	—	184	(184)	—
計	1,961	184	2,145	440	2,585	(184)	2,401
セグメント利益	425	62	488	246	734	—	734

なお、アドバイザリー事業の地域別内訳は以下のとおりです。

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
売上高	1,428	531	1	1,961
営業利益(又は営業損失)	570	(110)	(34)	425

(注) 「その他」に属する主な国は英国であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	アドバイザリー 事業 (百万円)	アセット マネジメント事業 (百万円)	ファンド 非連結 計 (百万円)	ファンド 事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,326	—	1,326	9,392	10,719	—	10,719
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	158	158	—	158	(158)	—
計	1,326	158	1,485	9,392	10,878	(158)	10,719
セグメント利益	(105)	37	(68)	2,651	2,583	—	2,583

なお、アドバイザリー事業の地域別内訳は以下のとおりです。

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
売上高	972	350	2	1,326
営業利益(又は営業損失)	152	(229)	(28)	(105)

(注) 「その他」に属する主な国は英国であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。